

こ ほうかつし えん
 (仮称) 子ども包括支援センター

第4号



令和5年7月発行

みらいく だより

すべての子どもの健やかな成長を切れ目なく支援する子ども・家庭・地域の子育て機能の総合支援拠点

市役所の向かい、実践女子大学の芝生の隣の敷地に、以下の4つの機能が入った日野市の子育ての総合拠点となる施設を整備しています。

新 子どもなんでも相談

子育てサービスのことをもっと知りたい!子どもからも相談できます!

新 中高生世代専用の居場所

自習スペース、中高生世代対象のイベント!

新 子育てひろば

乳幼児とその保護者の遊び場・相談の場

充実 児童虐待の予防・対応強化

子育ての不安感や負担感を解消します

令和5年度の取り組みをご紹介します!

令和5年度は、令和4年度に検討した「子育てひろば」の整備方針等にもとづいて、施設の運営者の選定や遊具等の具体的な整備などを進めていきます。

また、これと並行して、施設運営の試行やPRを兼ねた以下のようなプログラムを実施し、令和6年度初め頃のオープンに向けて盛り上げを図っていく予定です。

プログラム①

- 令和5年度の前半には、“中高生世代専用の居場所”について、利用者となる中高生世代と一緒に、利用イメージを具体化するワークショップを開催します。



ワークショップでは「中高生の居場所」を実寸で体感しどんな空間でどんな使い方ができそうかを考えます

プログラム②

- 令和5年度の後半には、児童館や既存の子育てひろば等の場所で「みらいく」のPR等を行う出張イベントを開催します。
- 開催予定は、次の「みらいくだより」や「広報ひの」、子育てモバイルサービス「ぽけっとなび」などをご確認ください。

裏面ではみらいくのイメージキャラクター等をご紹介します

日野市 子ども部 子ども家庭支援センター

電話 042-599-6670 ファックス 042-599-6671 メール hohoemi@city.hino.lg.jp

「みらいく」のイメージキャラクター〔〕と ロゴマーク〔 みらいく〕を制作しました

『ぺたぺたさん』です！よろしくお願いします！！



- 『ぺたぺたさん』の名前とかたちは、ぺたぺたと全ての人に寄り添い、共に歩む「みらいく」の理念を表しています。
- 3つの色は、青空、日の出、夕焼けに由来し、「常に変化する感情の移り変わり」を表しています。

今後はこの『ぺたぺたさん』とともに、「みらいく」を子育ての拠点として子どもたちをはじめとする全ての人に親しまれる存在に育て上げていきます。



私たちがデザインしました！！



日野市と実践女子学園の相互協力・連携に関する包括協定にもとづいて、同大学生生活環境学科4年生の浮田采希さんと石井美菜さんにロゴを制作してもらいました。上記の最終版は、2人が考えたいくつかの案に対して、児童館を利用する中高生や、みらいくに開設する子育てひろばについて検討するワークショップメンバーの市民の方々にも意見を伺い、さらにブラッシュアップしてもらって完成したものです。

とっておきの秘密です……『ぺたぺたさん』の左側にもう1つ顔（横顔）があるのに気付きましたか？
2つの顔は、過去の人物（横顔）と新たに生まれ変わる人物（右の上の目がある顔）を意味し、これまでの子育て支援の在り方を見直して、「みらいく」を通じて市民とより良い関係を築こうとする日野市の姿勢を表しています。

工事現場より

工事現場の様子(令和5年6月撮影)



現場では、鉄骨が立ち上がり、建物の位置や大きさが分かるようになってきました。今後は、各階床のコンクリートの打設、建物を囲う足場の組み立て、外壁や屋根の取り付けという順番で工事を進めていく予定です。

令和6年1月頃に建物が完成した後は、令和6年度初め頃のオープンに向けて建物内部の準備をしていきます。

- 「(仮称) 子ども包括支援センターみらいくだより」はおよそ3か月ごとの発行を予定しています。
- 第5号の発行は令和5年10月頃の予定です。
- 過去の「みらいくだより」の内容は日野市ホームページに掲載しています。右の二次元コードから是非ご覧ください。

